

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

- ユネスコスクールとして、生徒会本部役員の生徒が中心となって国際文化交流、環境美化活動などに取り組んでいる。中でも、地域美化活動（街角クリーン作戦やリサイクル活動）への参加に積極的に取り組み「地域に根ざした活動」を通して、地域の方々との交流を深め、地域を愛する心を育てていきたいと考えている。

また、国際文化交流、国際理解においては、国際空港を有する市としての地の利を生かして、成田市を訪れた外国人の方に日本の文化を説明するおもてなし事業への参加などを通して、国際理解を深め、コミュニケーション能力を高めていくことをめざしている。

○国際理解・国際交流

- ・ 成田ユネスコ協会からの依頼を受け、成田市観光協会で外国の方と一緒に日本の伝統的な文化を体験。英語を使ってのコミュニケーション活動を行った。
- ・ 世界遺産の紹介
成田ユネスコ協会からの依頼を受け、地域の方々に世界遺産と成田の伝統的遺産の説明会で案内役を行った。また、成田ユネスコ協会40周年の記念式典にて、本校美術部が作成した世界遺産マップを展示した。
- ・ 英語の授業において、道案内を設定した会話を取り入れ、直接外国の方と関わる際に役立つ実践的な活動を行った。

○世界遺産学習

- ・ 3学年修学旅行(奈良京都・方面) 現地で英語を使って外国の方にインタビューをして日本文化を紹介した。

○平和・人権

- ・ 全校生徒で折り鶴をおり、千羽鶴を完成させ、生徒会の生徒が夏休みに長崎を訪問した際に平和の像へ奉納した。2学期の始業式後に現地に行った生徒が全校生徒へ訪問したときに感じたことを伝え、全校生徒で平和の大切さを確認できた。

○環境問題への取り組み

- ・ 街角クリーン作戦
年2回(5月と12月) 生徒会中心に部活動の生徒と職員が地域の方々と一緒に地域のごみ拾いを行った。
- ・ リサイクル活動
年2回(6月と11月) PTA と生徒と一緒に地域からリサイクル品を回収し、業者へ引き渡しを行った。身近な地域のごみ、リサイクル品の多さを実際に体感し、環境問題を考える、一助になっている。

○書き損じハガキの仕分け集計作業の取り組み

- ・ ユネスコ寺子屋運動の一環として、広報委員会を中心にして、全校で書き損

じハガキの回収に取り組んだ。各クラスで書き損じハガキがどのように使われるかを伝え、ポスターを掲示して啓蒙活動を行った。その結果多くのハガキを集めることができた。

○伝統文化の体験

- ・ 1年生の家庭科の授業の中で、地域の方々の協力を得て浴衣の着付け体験を行った。
- ・ 2年生の家庭科の授業で地域のお雑煮やおせち料理について調べ学習を行い、昇降口に調べた料理の写真付きレポートを掲示し、全校生徒で情報を共有した。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）